



地域情報伝達無線システム ご説明資料

地域情報伝達無線システム

エリアトーク

無線式の放送システムです。
地域コミュニティの連絡手段として活躍しています。



【システムの特徴】

- ① 水害・地震・台風など、災害時に強い
“無線式”の放送連絡システムです。
- ② 山間部でも市街地でも広範囲に均一に放送可能です。
- ③ 無線式で維持管理が簡単です。
- ④ 無線従事者免許不要・免許申請のみで、誰でも使えます。
例:免許人名『〇〇〇町内会』・『株式会社 〇〇〇〇』など
注:地域振興波367/385MHz帯を使用する場合は、無線従事者が必要です。
- ⑤ 親局放送卓・戸別受信機は何台でも設置可能です。
- ⑥ 外部機器を接続して機能拡張が可能です。
例:防災無線(MCAを含む)と接続して行政放送を自動放送。
拡声アンプと接続して屋外・構内に自動放送。
自動プログラム装置を接続して定時チャイム放送。 …等

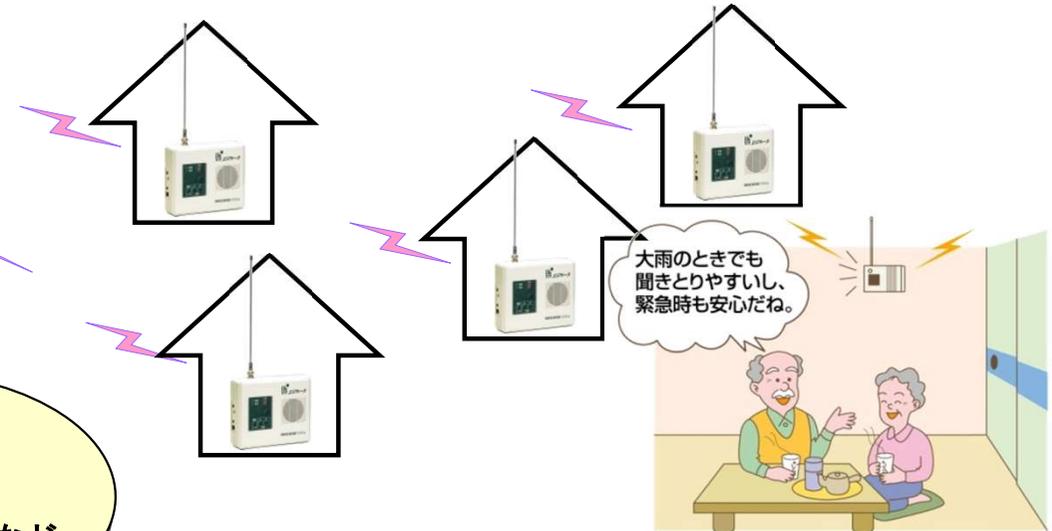


地域情報伝達無線システム 概略

■自治会長宅・自主防災組織長・公民館からの放送が各家庭の受信機へダイレクトに送信します。(無線式)

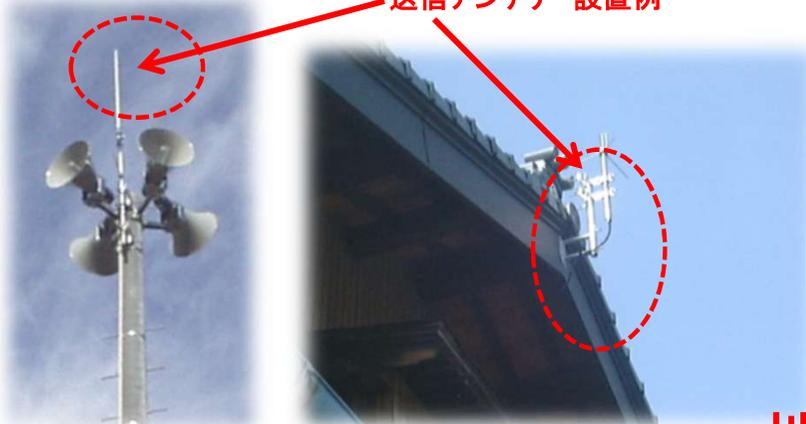


■各家庭内に設置する戸別受信機で放送が受信できます。(屋外拡声方式もあります。)



災害情報
地域行事の案内
防犯情報の伝達 など

送信アンテナ 設置例



(例) 送信アンテナ設置状況



AC100Vコンセントに差して電源オンで、いつでも放送を聞くことができます。停電時は自動的に乾電池またはバッテリー駆動に切替ります。

日常の地域コミュニティ放送から
防犯情報／緊急放送まで

地域住民に『迅速・確実』に情報を伝える

地域情報伝達無線放送システム 全体イメージ 《例》

拡張その1

防災無線の戸別受信機を接続すれば、放送卓を介し、市役所からの情報も宅内戸別受信機(屋外スピーカー等)へ自動起動放送をします。

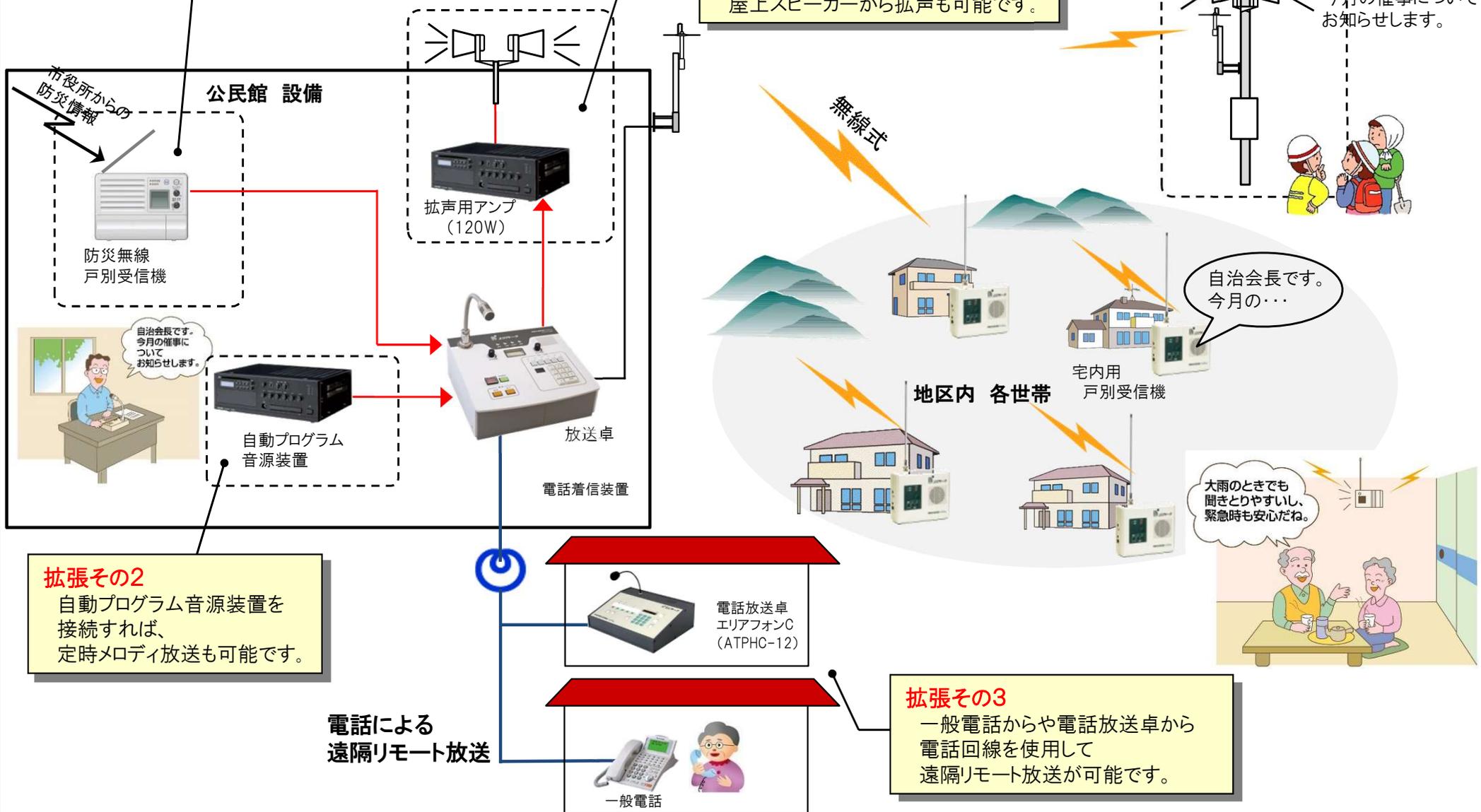
《注》防災無線の戸別受信機によっては接続ができない場合があります。

拡張その4

放送アンプを接続すれば、屋上スピーカーから拡声も可能です。

拡張その5

屋外拡声も可能です。



拡張その2

自動プログラム音源装置を接続すれば、定時メロディ放送も可能です。

拡張その3

一般電話からや電話放送卓から電話回線を使用して遠隔リモート放送が可能です。

1. 放送卓ラインナップ(主要機器)

機種名			主な機能・仕様									
			放送種別			遠隔制御		中継機能	電話放送(中継)	短縮ボタン割付け機能	録音放送機能	蓄電池
			緊急放送	一斉	グループ	遠隔音量調整	遠隔留守録音					
アナログ放送卓	RC-20M	  外付けマイク 外付無線機BOX 付属	—	○	—	—	—	1系統	—	—	—	DC12V シールバッテ リー 2.6Ah
	FUT4200M		○	○	最大 99	○	○	2系統	○ 中継1 使用	○	○	—
	FUT6100M		○	○	最大 99	—	—	5系統	○ 中継1 使用	○	—	—
デジタル放送卓	AIR-1000D		○	○	最大 99	○	○	3系統	○ 中継1 使用	—	○	DC12V シールバッテ リー 4.0Ah × 2ヶ

2. 受信機ラインナップ

	品番	使用周波数帯	電源	主な機能						
				録音時間	音声案内機能	受信感度表示	電池交換お知らせ機能	時間指定再生機能	時計表示	タイムシフト録音
アナログ	ACRシリーズ ACR-103RNV 	154MHz帯アナログCR	<ul style="list-style-type: none"> ・AC100V (DC11Vアダプタ) ・単3型乾電池×4本 ・ニッケル水素充電電池×4本 停電時12時間待受け	最大12分 (20件)	○	9段階	○	×	×	×
	ARシリーズ(乾電池モデル) AR3340RCV AR3300RCV 	367MHz帯アナログSR	<ul style="list-style-type: none"> ・AC100V (DC11Vアダプタ) ・単3型乾電池×4本 停電時24時間待受け	最大60分 (50件)	○	12段階	○	×	○	○
	ARシリーズ(充電電池モデル) AR3340RBV AR3340RBV 	385MHz帯アナログSR	<ul style="list-style-type: none"> ・AC100V (DC11Vアダプタ) ・ニッケル水素充電電池×4本 停電時24時間待受け	最大12分 (20件)	○	12段階	○	×	○	○
デジタル	DCRシリーズ DCR-401RNV 	467MHz帯デジタルCR	<ul style="list-style-type: none"> ・AC100V (DC9Vアダプタ) ・単2型乾電池×4本 ・ニッケル水素充電電池×4本 停電時24時間待受け	最大100分 (5分×20件)	○	9段階	○	○	×	×

3. 屋外拡声設備

エリアトーク屋外拡声装置 (NDAT-16602A/D)60Wタイプ

■概要

送信設備からの音声通報・音源を受信し拡声する装置です。
本装置は商用電源(100V)で動作をして内蔵バッテリーにフロート充電を行います。
拡声アンプ・受信機の電源は、電源充電部及び内蔵バッテリーより供給し、消費した分を充電器で補充します。
停電時は内蔵バッテリーのみで動作します。

■定格

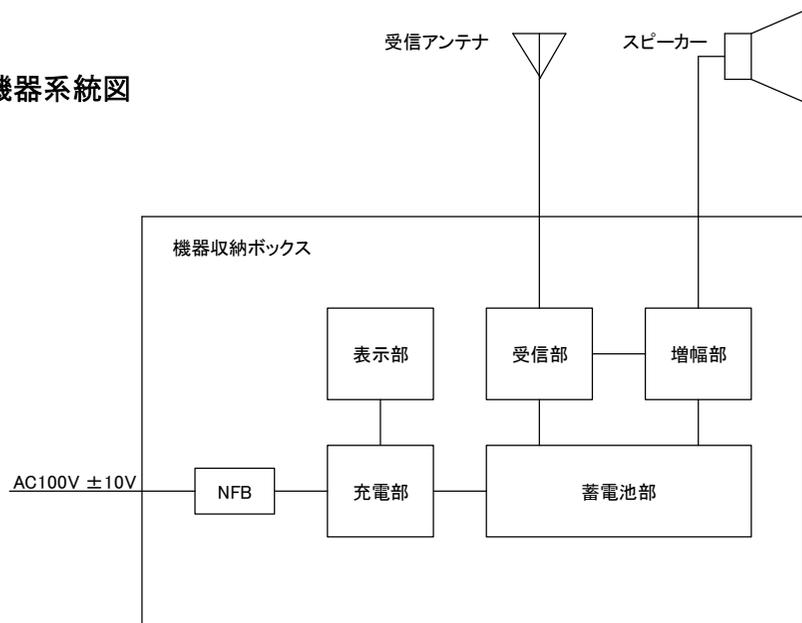
- (1)増幅部 : 60W(4Ω・8Ω)
- (2)充電方式 : フロート充電(13.65V±0.15V 700mA)
- (3)直流電源電圧 : (公称電圧) DC12V
- (4)電池の種類 : 密閉型鉛蓄電池(7.0AH(20時間率))
- (5)使用バッテリー : NP7-12
- (6)電源電圧 : AC100V±10V 単相 50Hz/60Hz
- (7)消費電力 : 30W以下

「5分拡声(平均出力50%)動作・55分待ち受け」の条件で約15時間の動作が可能です。
「5分拡声(平均出力30%)動作・55分待ち受け」の条件で約24時間の動作が可能です。
蓄電池は、充電時間は13時間で充電完了します。

... 離れた場所へ屋外拡声をさせる事ができます。



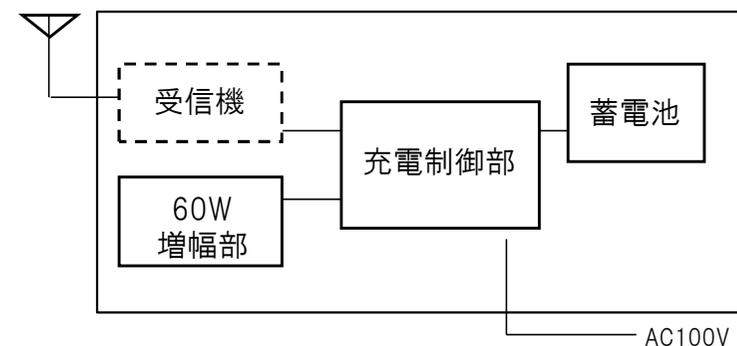
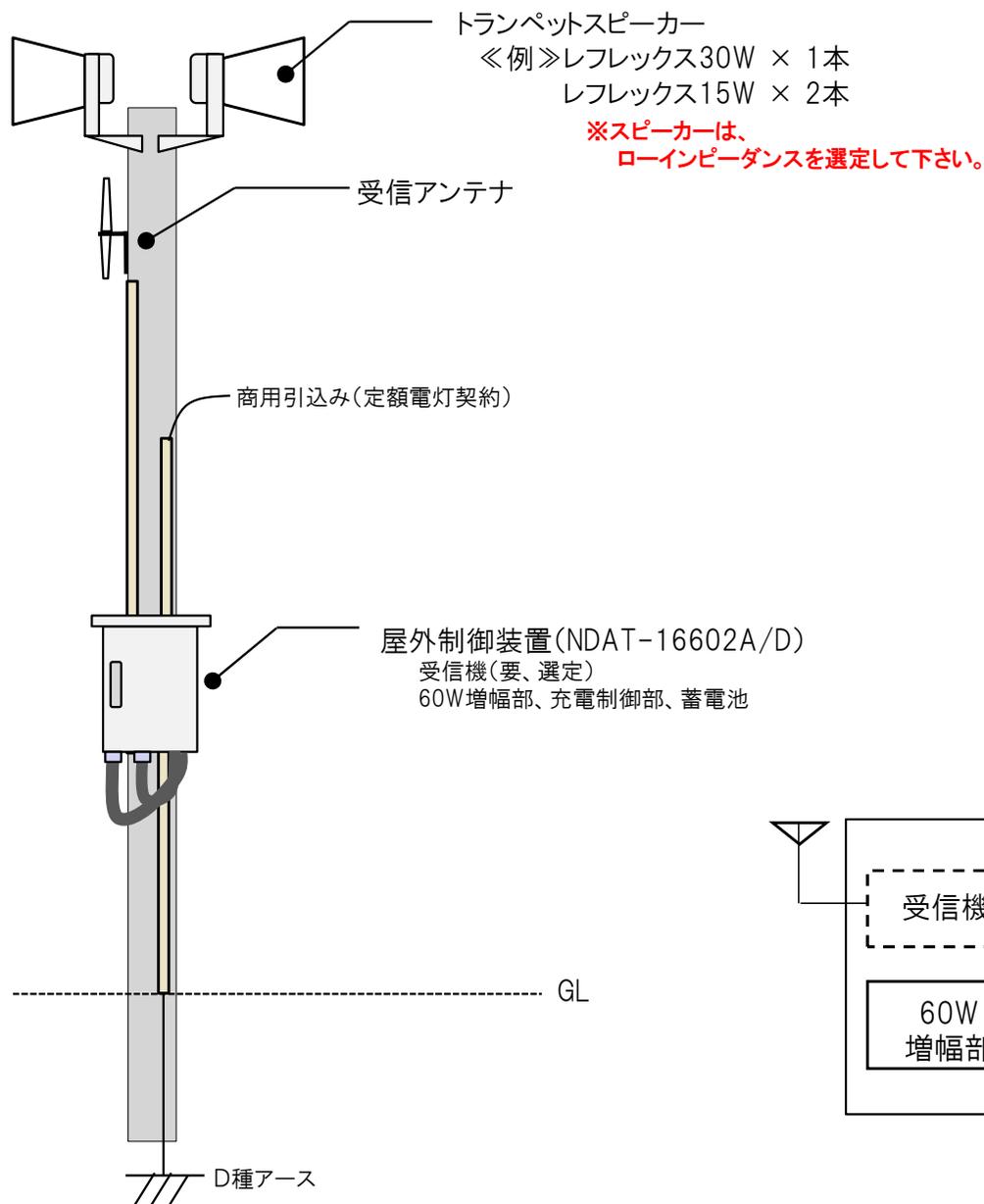
■機器系統図



屋外拡声設備 エリアトーク60w拡声装置(NDAT-16602A/D)設置イメージ 詳細は仕様書をご覧ください。

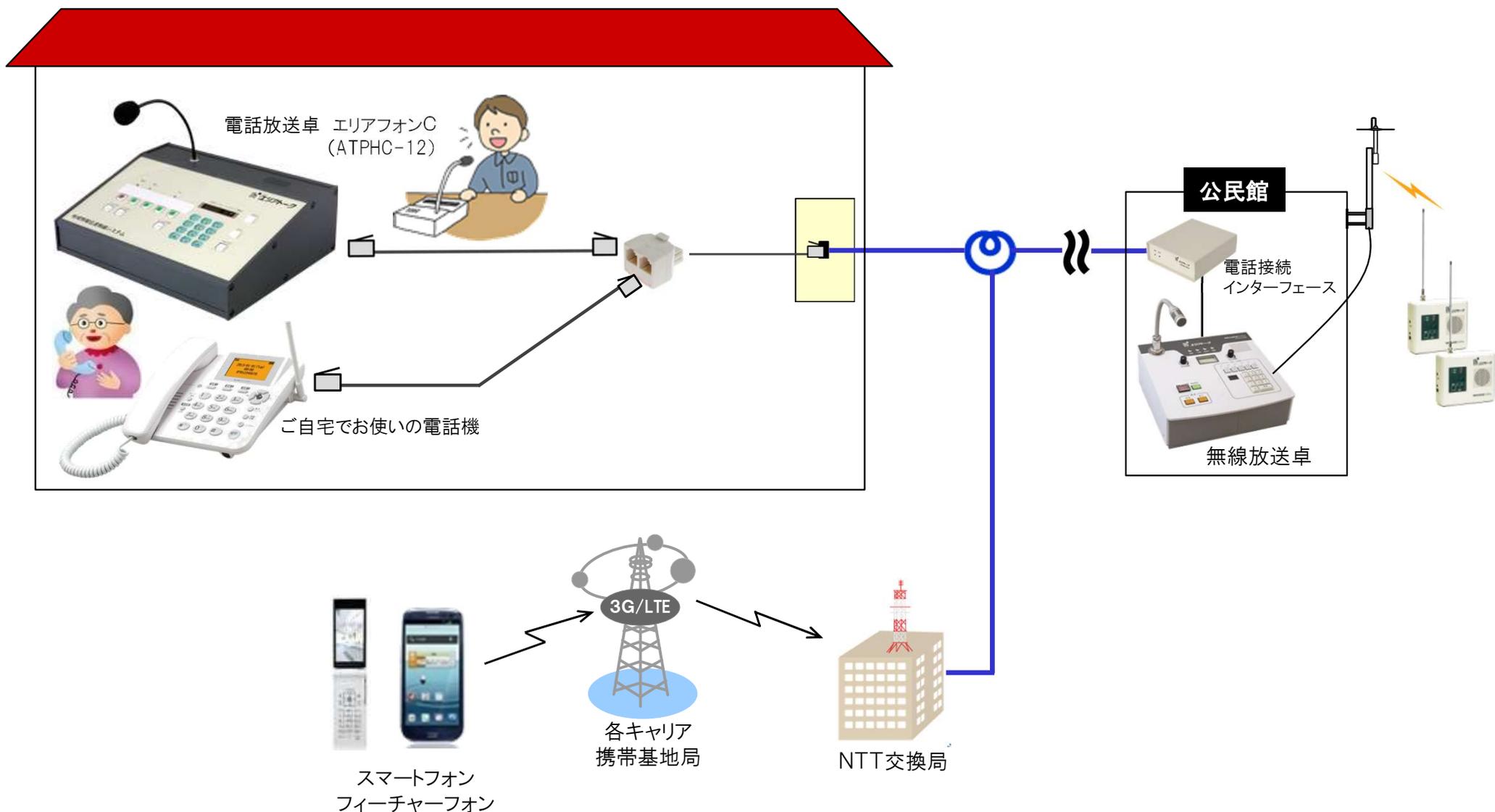


屋外制御装置(NDAT-16602A/D)



4. 電話放送卓・電話遠隔リモート放送

自宅の固定電話やスマートフォン等から電話回線を利用した遠隔リモート放送が可能です。
電話放送卓エアフォンC (ATPHC-12)を使用すれば更に簡単操作で放送ができます。



導入までの流れ(概略)

お客様との打合せ(ヒアリング)・現地調査

- システム構成等の決定 戸別受信機方式のみ／屋外拡声方式含む 等
- 周波数の選定
- 電波伝搬実験(エリア確認)
- 戸別受信機に外部アンテナが必要か確認、検討
- 屋外拡声装置(屋外スピーカー)を設置する場合は、スピーカー音達設計・位置決定。
- 機器の選定
 - ・放送卓の機種選定
 - ・戸別受信機の機種選定(留守録付き／無し) 等



・御見積りご提出
 ・ご契約



免許申請手続き

放送卓の無線局申請手続き(免許は5年毎に更新が必要です)

※ご利用に際し、年額400円の電波利用料の納付が必要です。

- ⇒ 免許申請手続きは弊社にて代行いたします。
- | | | |
|---------------|--------------|-------------------|
| お客様でご準備いただくもの | 町内会等の任意団体の場合 | … 規約および役員名簿、申請委任状 |
| | 法人の場合 | … 申請委任状 |



機器設定・設置工事・取扱い説明



・運用開始



地域の“安全・安心・コミュニティ”に
お役立ちいただけるシステムです。

ご予算・ご要望に合わせたご提案をいたします。
お気軽にご相談下さい。

お問合せ・ご相談はお気軽にどうぞ

 **プライムテック株式会社**

〒950-0951

新潟県新潟市中央区烏屋野453番地34

 **直通TEL 025-282-5083**

代表TEL 025-284-4021

FAX 025-283-6892